

質問③ 湖の汚染状況について県の公害技術センターはデータの詳細を公表せず、また、茨城県霞ヶ浦水道事務所では汚染水を処理するために莫大な量の薬品を投入していると聞きますが、その正確な量はやはり公表されておりません。しかし、これらは、いづれも市民の生命や健康にかかわりあいのある重大問題であり是非とも市民の前に「定期的」に公表すべきであると思いますが、あなたはこの問題をどうお考えでしょうか。

回答③ 全く同感です。

質問④ 常陸川逆水門の閉鎖を前提とした霞ヶ浦の「水がめ化」政策には、水質保全、自然環境の保護に関する具体的施策が完全に欠落しており、それが今後の霞ヶ浦の汚染を一層悪化させると予想されますが、あなたはこの「水がめ化」政策をどのようにお考えでしょうか。

また、渇水時の常陸川逆水門の閉鎖は湖の自浄作用を著しく低下させ、アオコの発生の間接的要因となつていますが、来年も今年同様の事態が発生し、水道水に対する市民の不安が一層深刻化した場合、あなたは逆水門の開閉問題にどう対処しますか。

回答④ 先ず「水がめ化」につきましては、国の施策で

もありますのでマクロ的見地から、これに同意せざるを得ません。然し、この「水がめ化」により地域住民が害を受けることは許されません。その場合には、所謂、地域エゴにならないよう正当な要求として地域住民の利益を守ります。「逆水門」の閉鎖も前段と同様に原則的には是認せざるを得ないと思えます。それに対する対策をたて市民の不安を除くことが行政であると考えます。国、県に強力に働きかけ市民の不安を除くべく努力します。

あくまで、私の立場は「市民の側」にあるということです。